

図書館だより



2023年度第8号
2023年12月
山潟中学校図書館



12月18日(月)から、冬休み前特別貸出を行います。

期間:12月18日(月)から12月22日(金)まで

貸出冊数:合計8冊まで

返却期限:1月10日(水) 期間中に借りた本はすべて、この日が返却期限です。

12月23日(土)から令和6年1月8日(月)までの冬休み期間中は、図書館は閉館します。



今年度分のリクエストは、12月8日(金)で締め切ります。

12月11日(月)以降にリクエストされた本は、今年度中には図書館に入りません。

今年度中に入れて欲しい本がある人は、8日までにリクエストカードを出してください。



百人一首の貸し出しを始めました。

掲示板でポスターを見た人もいると思いますが、昼休みに教室で使えるように、百人一首の貸し出しを始めました。20枚ずつ色分けされて短時間でも遊びやすい「五色百人一首」も1組あります。

百人一首を借りる時は、カードは必要ありません。借りたい人は、司書に申し出てください。貸出期間は当日中ですので、借りた日の閉館時間までに図書館へ持って来て返してください。



高校入試の問題は、どんな本から出る？

高校入試の国語の問題は、いろいろな本の一部分を抜き出して出題されていることが多いです。

たとえば、今年3月に行われた新潟県の公立高校入試の問題は、「枕草子」(清少納言)と、「まなざしの革命 世界の見方は変えられる」(ハナムラ チカヒロ)から出題されました。

全国の公立高校の入試問題にどんな本が使われていたか、大手の塾がまとめたリストをインターネット上で見ることはできるのですが、このリストは、言い換えれば「中学を卒業する頃には、このくらいの文章を読んで、理解できるようになって欲しい本」の一覧とということになります。

新潟県の公立高校入試の国語の問題は、「言語・国語の知識」「古文の読解」「説明的文章の読解」の3つの分野から出題されます。入試を突破するには、小説以外の文章を読む力がどうしても必要になりますが、一夜漬けでは難しいですね。

少しずつで良いので、1年生・2年生のうちから学校図書館でいろいろな本を読んで、文章を読む力を身につけて行きましょう。きっと、受験だけではなく、これからの皆さんの役に立つと思います。

※今回参考にしたリストは、「全国高校入試出典一覧」でネット検索すると見ることができます。また、今年度のリストは、印刷したものが図書館のカウンターにありますので、見たい人は司書に聞いてください（現在、学校図書館にある本のブックリストを作成中です。リストが完成したら、蔵書検索でリストが見られるようになります）。

こんな本から読んでみよう！

★「読解力を身につける」村上 慎一 817/ム(岩波ジュニア新書)

「読解力とは何か」から始まって、小論文やレポートを書くことと読解力の関係まで、先生と生徒の対話形式で書いてあります。契約書のような「実用的文書」やグラフの読解についても書かれていますので、国語以外の教科や、実生活にも役立ちます。

★「大人になっても困らない語彙力の鍛えかた」今野真二 814/コ

他の県で、2023年度の公立高校入試に使われた本です。文章を読むのに必要な「語彙力」を、楽しみながら鍛える方法が書かれています。「国語の試験問題って、難しい言葉がいっぱい出て来て嫌だなあ…」と思う人におすすめですよ。

12月のテーマ展示

A 『理科』世界は不思議に満ちている

私たちが普段暮らしている世界は、実は「なぜ?」「どうして?」にあふれています。その疑問を解き明かし、説明するのが「理科」。世界の不思議に触れてみましょう。

B 事実は小説よりも奇なり

実際の出来事が、小説と同じくらい、あるいはそれ以上にドラマチックだった…探検記や伝記などを中心に、「実際にあった話」が書かれた本を紹介します。